

4.空手バカー代世代

この世代は、若いとき劇画「空手バカー代」や映画「地上最強の空手」・大山倍達の著書・TV全日本空手道選手権大会などで極真空手の超人的な魅力に感化された空手バカー代世代で最も熱い世代です。

若かったころ極真やりたかったけどなかなか機会がなくて入門できなかった人たちが結構たくさん入門してきます。

こういう人すごく熱いんです。

当道場でも壮年部の熱い世代が一番活気あります。

さあ、あなたも自分サイズの「筋肉質な肉体」と「何事にも動じない精神」を同じ目的意識を持った仲間と、自分自身をプロデュースして自己実現しましょう。

青春を取り戻しましょう!

◎極真会館東京城南港支部 稽古生の声

劇画「空手バカー代」で空手に憧れていた。たまたま会社の近くに極真空手の道場がある事を知り無謀にも思い切って入門しました。

下り坂だった体力が空手を始めてから会社の体力測定でバランス・瞬発力・俊敏性・柔軟性など稽古を継続的に参加する事で、全体的に「30代」の若い感覚に肉体年齢を巻き戻せた感じです。

また、苦しい事や審査会などを経験することによって、プレゼンや商談など仕事で人前に出て話す時など、自分を信じて最後まで乗り切れるようになりました。

さすがに毎回ではありませんが、空手が心のよりどころになっているためか、トラブルに直面しても動揺しない事が多くなり落ち着いて対処できるようになりました。

(壮年部 53歳 会社員 空手歴5年)

